

図書館催し物予定 (1/15 ~ 2/15)

幼...幼児向け 小...小学生向け

中央図書館 稲城市向陽台4-6-18 TEL:042-378-7111 FAX:042-378-7162	第一図書館 稲城市東長沼2111 TEL:042-377-2123 FAX:042-378-9612	第二図書館 稲城市矢野口1780 TEL:042-377-1866 FAX:042-377-1866	第三図書館 稲城市平尾1-20-5 TEL:042-331-1439 FAX:042-331-1439	第四図書館 稲城市東長沼271 TEL:042-378-2401 FAX:042-378-2401	iプラザ図書館 稲城市若葉台2-5-2 TEL:042-331-1731 FAX:042-331-1716
---	---	---	--	--	--

開館時間 / 9:00~20:00 開館時間 / 10:00~17:00 開館時間 9:00~20:00

子ども向けのおはなし会は当面の間、中止いたします。

展示予定 (1/24 まで)

- ・特集コーナー
YA 特集「がんばれ受験生!!」
- ・インナーコリドー
「防災とボランティア」
- ・児童室
「うし・お正月」とくしゅう
- ・A V 架
「クラシック
~ベートーヴェン生誕 250 年~」

● 1月、2月の休館日 ●

中央図書館 : 毎月第4月曜日 1月: 1~3・25 2月: 22

第一~第四図書館 : 毎週月曜日・祝日 1月: 1~4・11・18・25 2月: 1・8・11・15・22・23

iプラザ図書館 : 毎月第2・第4月曜日 1月: 1~3・12・25 2月: 8・22

※中央図書館・iプラザ図書館ともに、月曜日が祝日の場合は翌火曜日を休館日といたします。

いなぎ多読らぶ

中央図書館では、毎月第二土曜日に英語多読を楽しむためのサークルを開催しています。※途中入室・退室可能
たくさんの方のご参加をお待ちしております!

日時 令和3年2月13日(土) 午後2時~午後4時

会場 城山体験学習館・視聴覚室(中央図書館併設)
☆申込みは不要です。直接会場にお越しください。

問合せ 中央図書館 042-378-7111

2月映画会 (一般向け)

「アラン・ドロンのゾロ」

▼ **期日** 2月6日(土)、2月24日(水)

▼ **時間** 開場 午後1時45分、
上映 午後2時~(126分)

▼ **会場** 城山体験学習館・視聴覚室(中央図書館併設)

▼ **対象** 一般 各回14人

▼ **申込方法** 中央図書館のカウンターまたは電話で受付。

大人の図書館お仕事体験

図書館に本が並ぶまで~本に保護フィルムをかけてみよう~

図書館に本が並ぶまでのバックヤードを見学します。
本に保護フィルムを貼る作業の体験をしていただけます。

▼ **期日** 2月13日(土)

▼ **時間** 午前10時~12時 ▼ **会場** 中央図書館

▼ **定員** 3人(先着順) ▼ **対象** 中学生以上

▼ **申込方法** 1月15日(金)から、中央図書館のカウンター
または電話・メールで受付。

▼ **問合せ** 中央図書館 042-378-7111
メールアドレス inagilib@library.inagi.tokyo.jp

「平成という時代」巡回資料展示会

~平成30年間をふりかえる~

平成のベストセラー図書や大きな出来事、平成にまつわる資料を集めます。
展示資料は全て貸出可能です。 ※各館の展示期間は表参照

▼ **問い合わせ** 第一図書館

1	第四図書館	1月5日(火)~24日(日)
2	iプラザ図書館	2月1日(月)~21日(日)
3	中央図書館	3月1日(月)~21日(日)

編集後記

新しい1年がスタートしました。本年も稲城市立図書館をよろしくお願ひします。いなぎ図書館だより「ひばり」や各種SNS(Twitter,Facebook,note)を通して、図書館の“今”を皆様に発信して参ります。各種SNSへは右下のQRコードからどうぞ。

▶ 音声版「ひばり」は、図書館ホームページのメニュー「図書館だより」からご利用になれます。

▶ 音声版「ひばり」CDをご希望の方は、中央図書館にご連絡ください。

ひばりと合わせてご覧ください!

稲城市立図書館HP Twitter Facebook note

いなぎ図書館だより

ひばり

第175号

令和3年1月15日
稲城市立図書館

http://www.library.inagi.tokyo.jp/



新年挨拶

新年あけましておめでとうございます

おめでとうございませう

去年は、図書館で皆様とお会いできることが、いかに大切なことであったかを、知る一年となりました。私たちは皆様が安心して図書館をご利用いただけるよう、今後も感染症対策に努めてまいります。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

稲城市立図書館
職員・スタッフ一同

募集 雑誌スポンサー

令和3年度、中央図書館で所蔵を予定している雑誌のカバーに、広告を掲載する法人・団体・個人事業主を募集します。

掲載期間
4月1日 ~ 令和4年3月31日

概要
雑誌最新号のカバー表紙面に法人等の名称を、裏表紙面に広告を掲載します。
※雑誌最新号は、図書館内で、多くの方の目に止まる場所に置いています。

掲載に係る負担金
当該雑誌1年間の購読料

掲載期間 2月28日(日)

申込・問合せ 中央図書館 042-378-7111

いながい magazine

スポンサーさまの広告を裏表紙面の全面に掲載

スポンサーさまの名称を掲載

第四図書館 雑誌・図書リサイクル会

※持ち帰りの袋は、各自ご用意ください。

保存期間の過ぎた雑誌や図書を無料で提供します。

入場には、事前に配布する整理券が必要です。(来館者一人につき一枚配布)



整理券配布

2月12日(金)より第四図書館で配布します。
※無くなり次第配布終了

リサイクル会

期日 2月20日(土)
時間 午前10時～午後3時
会場 第四文化センター2階・美術室

問合せ 稲城市立第四図書館 042-378-2401

図書館のお仕事紹介



学習・研究・調査等のために必要な資料および情報を求めた場合に図書館員が図書館の資料と機能を利用して援助、資料の提供、あるいは回答を与えるなど利用者と資料を結びつける業務のことを言います。

質問① 「おせち料理」の由来や起源について

回答

おせち料理の歴史

平安期頃、唐より伝えられた信仰行事に1月7日(人日)、3月3日(上巳)、5月5日(端午)、7月7日(七夕)、9月9日(重陽)という式日がありました。節供(節句)や五節供と呼ばれ、宮中では神前に特別な料理(御節供)を供え、祝い料理で宴会をするようになりました。この神前に供えられた特別な料理(御節供)がおせち料理の起源と言われています。余談ですが3月3日、5月5日を「お節句」と呼ぶのも上記の節供がルーツと考えられています。節供(節句)や五節供は江戸時代になると民間でも盛んになり、特に正月が重視されるようになりました。家族一同で祝いの膳を囲み、無病息災を願ったそうです。

おせち料理のいわれ

おせち料理には、それぞれ新年を祝福する願いが込められています。それではおせち料理のいわれをいくつか紹介しましょう。おせち料理は地域によって出される料理に若干の違いがあるようです。「○○がない」、「□□がない」というご意見もあるかと思いますがご容赦ください。

・「紅白蒲鉾」

紅は「慶び」、白は「神聖」を表しています。紅白を互い違いにし、両端には紅がくるようにお重に詰めます。

・「伊達巻」

昔の人は、大切な文書は巻物に装丁し家宝にしていたことから、文化の発展を願う縁起物になりました。正月に巻物がよく出てくるのもこれが理由とされています。

・「栗きんとん」

「金団」と書いて「きんとん」と読みます。黄金色に輝く財宝に見立てて、「今年も豊かな一年であるように」との願いが込められています。

・「黒豆」

“まめ”とは元来、丈夫、健康を意味する言葉で健康長寿の願いが込められています。また黒は道教では邪除けの色とされています。

・「昆布巻き」

「よろこぶ」にかけて、お祝いの食卓に欠かせない昆布。食べると健康長寿が得られると言われています。

・「田作り」

小さな片口鱈を焼いて、甘辛く味付けしたものです。小魚を田んぼの肥料としていたことから、この名前が付けられました。五穀豊穡の願いが込められています。

・「数の子」

二親(にしん)から多くの子が生まれることにかけて縁起物とされ、子孫繁栄の願いが込められています。古くからのおせち料理の一品です。

参考文献

- 『日本国語大辞典 第2版』(小学館国語辞典編集部/編、小学館)
- 『日本料理語源集 新版』(中村幸平/著、旭屋出版) 『47都道府県・伝統食百科』(成瀬宇平/著、丸善)
- 『たべもの起源事典』(岡田哲/編、東京堂出版)
- 『聞き書ふるさとの家庭料理 20 日本の正月料理』(農山漁村文化協会/編)

図書館システム一時休止のお知らせ

休止日時 1月25日(月) 午前9時から午後3時まで
※当日は全館休館日です。

上記日時においては、停電のため、インターネットによる図書館サービス(WebOPAC)およびホームページにアクセスすることができなくなります。なお、作業の状況によっては停止時間が前後することがあります。ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

「nakanohito」

第10弾

このコーナーでは私たち図書館の“nakanohito(中人)”がオススメ本の紹介やコラム、エッセイをお届けします。

『未来への遺産』という昔のテレビ番組を知っていらっしゃいますか?文明の盛衰をテーマとしています。私は中でも「壮大な交流シルクロード」に心奪われ、シルクロードやオリエントに関するもので手に入るものは何でも読みました。井上靖さんの小説『敦煌』、『楼蘭』も例外ではありません。

その井上靖さんが『流沙』という新聞小説を連載することになりました。オリエント遺跡を研究する考古学者が登場するのですから、オリエント大好きな私はワクワクしながら朝刊を開いたものです。

ある朝、小説の中にP・マリーニというピアニストが

コンサートでベートーヴェンのピアノソナタ「ハンマークラヴィーア」を弾くという記述があり、私は大興奮しました。このピアニストが誰なのか即座にわかったからです。私の敬愛するマウリツィオ・ポリーニ(M・ポリーニ)だと!

しばらくしてポリーニのコンサートの実況録音放送があったので、私は愛用のラジカセで録音しました。途中テープを裏返したので「ハンマークラヴィーア」はぶつ切りになった箇所があります。素晴らしい曲なのですが、何せ長大なので当時の私に理解できたのかどうか…

小説は稲城の図書館で所蔵しております。曲のほうはポリーニの演奏ではありませんが、H.J. リムのCDがあります。よろしかったらぜひどうぞ。



令和2年度 市民向け講座



親子で楽しむ ぎょうりゅうのひみつ

恐竜についての知識だけでなく、科学絵本の楽しみ方についてもお話しいたします。親子一緒にご参加いただけます。

期日 2月14日(日)

時間 午後2時～4時

会場 城山体験学習館・視聴覚室

対象 市内の小学生(1～4年生)

定員 親子10組(先着順)
※付き添いは1人まで
※子どもだけの参加も可

講師 大島光春氏
(神奈川県立生命の星・地球博物館古生物担当・主任学芸員)

申込方法 1月16日(土)から、中央図書館のカウンターまたは電話にて受付。

問合せ 中央図書館 ☎ 042-378-7111



ぴかぴか隊大募集!

小学校の学級文庫に貸し出していた、ちょっとお疲れ気味な本たちをきれいにし、また子ども達のもとに送りだすぴかぴか隊員を募集します。事前説明会も開催し、本の分類についてのミニ知識もお話します。

★★★★★ 説明会内容 ★★★★★

- ・学級文庫とは…
- ・本をピカピカにしてみよう
- ・本棚に並べる(並べる法則を学びます)

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

説明会日時 2月10日(水)

時間 午前10時～12時

活動期間 令和3年2月24日(水)～学級文庫回収終了
※おおむね3月中旬
※期間内でご都合のよい日

会場 中央図書館・団体貸出室

申込方法 1月18日(月)から、中央図書館カウンターまたは電話にて受付。

問合せ 中央図書館 ☎ 042-378-7111